

障害者週間「連続セミナー」

参加のご案内

講演会

発達障害児ってどんな子ども？ ～疑似体験からさぐる理解と支援～



- ・発達障害児の抱える困難の疑似体験
- ・発達障害教育情報センターについて

(概要及びWebサイトの説明)

平成20年12月6日(土) 15:45 ▶ 17:30
東京芸術劇場中会議室 (東京都豊島区)

【講師】独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

発達障害教育情報センター長 渥美 義賢

<開催趣旨>

我が国は、障害の有無にかかわらず誰もが人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」の実現を目指しています。そのためには、国民一人一人が、障害について理解し、日常の生活の中で配慮や工夫をすることが必要であり、そのことで障害のある方の社会参加の機会は随分と広がります。

「障害者週間」(12月3日～9日)は、このような「共生社会」の実現を目指すため、平成16年6月の障害者基本法の改正により、従来の「障害者の日」(12月9日)に代わるものとして設けられ、この期間中には、国や地方公共団体、関係団体などにおいて、様々な理解啓発のための取組が展開されます。

また、国連において本年より毎年4月2日が「世界自閉症啓発デー」として制定され、自閉症を含めた障害に対する理解と支援が今後ますます重要となります。

国立特別支援教育総合研究所(NISE)は、我が国で唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして、様々な専門分野の研究スタッフにより、障害のある子どもの教育に関する実地的で総合的な研究、研修などを行っています。

本年の「障害者週間」に当たり、私たちNISEのスタッフも、障害のある子どもの教育研究に携わる者として、より多くの方々に、障害について少しでも理解していただきたく、12月6日、内閣府の主催する【平成20年度 障害者週間「連続セミナー」】の一環として【NISE 障害者週間 2008 発達障害児の支援に向けて】を実施します。

皆様にも少しでも障害の理解を深めていただける一つの契機となり、我が国が目指す「共生社会」に一步でも近づくことができれば幸いです。参加費は無料、どなたでも参加できます。

FAX. 046-839-6919

切らずにそのまま Fax してください

NISE 障害者週間 2008 発達障害児の支援に向けて 参加申込書

お名前(ふりがな) ※		Tel※	Fax
		e-mail	
連絡先住所(職場・自宅) 〒 —			
知ったきっかけ (いずれかにチェックしてください。)	<input type="checkbox"/> 障害者週間「連続セミナー」パンフレット <input type="checkbox"/> 研究所発行のメールマガジン <input type="checkbox"/> NISE ホームページ <input type="checkbox"/> 本パンフレット <input type="checkbox"/> 知人からの紹介 <input type="checkbox"/> その他 ()	備考	
保有個人情報保護について 1. 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所は保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。 2. ご記入いただいた個人情報は行事の参加に関する事務処理(連絡、受付等)及び個人を特定しない統計処理に利用させていただきます。			

※項目は必ずご記入ください。

【申込み方法】

◆上記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXしていただくか、e-mailにより参加申込書の項目をご連絡ください。(郵送による申し込みは不可。)

◆申込先 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
 総務部 企画調整課 広報国際係
 電話 046-839-6810
 FAX 046-839-6919
 e-mail a-koho@nise.go.jp

◆定員80名 参加費無料 参加資格は問いません

◆申込み期限 平成20年11月28日 ※ 入場券などは発行いたしませんのでそのまま当日会場までお越しください。
 ※ 申し込みが定員に達した場合はこちらから連絡いたします。

会場案内

※本件について、直接会場に問い合わせをすることは御遠慮ください

東京芸術劇場 中会議室

<http://www.geigeki.jp/index.html>

〒171-0021

東京都豊島区西池袋 1-8-1

電話 03-3284-0131

